

蛍光表示管(LD8035)

6管 蛍光表示管キット

Vac

LD

6管:

概要:

蛍光表示管(LD8035E)を6管使用したダイナミック式のユニット基板です。

注意: LD8035Eのグリッド電圧は本来12Vですが、このキットではより明るく表示させる為18Vで動作させています。

(最終的に24V位で実験済みです)

注意:

- 表示管は個々に明るさ等のばらつきがあります
- 定格以上の電圧を掛けると、表示管の寿命に影響があります

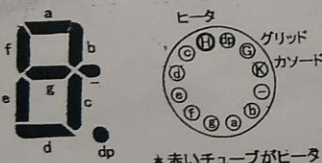
入力電圧による抵抗値

入力電圧	抵抗	カラー
12V	1W 620Ω	青赤茶金
18V	1W 910Ω	白茶茶金
24V	1W 1.2kΩ	茶赤赤金

データ LD8035E(NEC)

グリッド: 12V 0.85mA
フェラメント: 0.8V 26mA

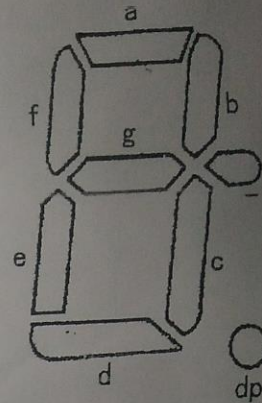
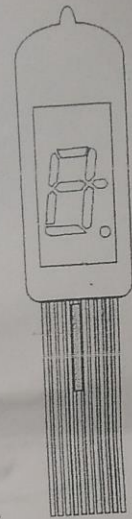
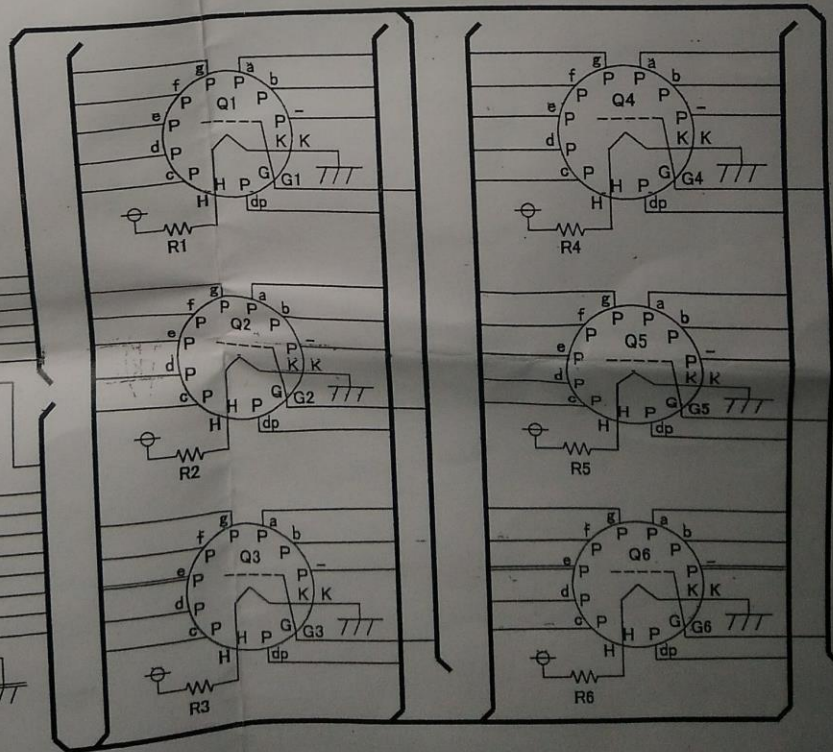
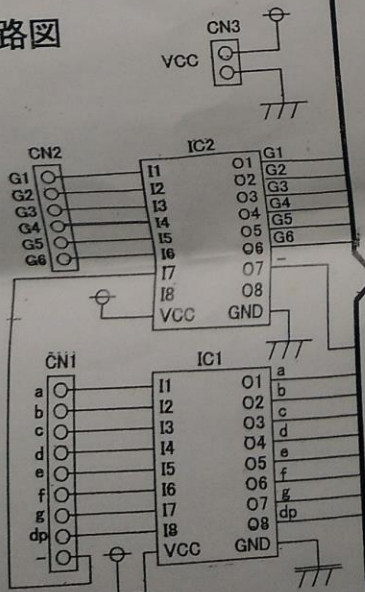
8セグメント 管を裏から見た図



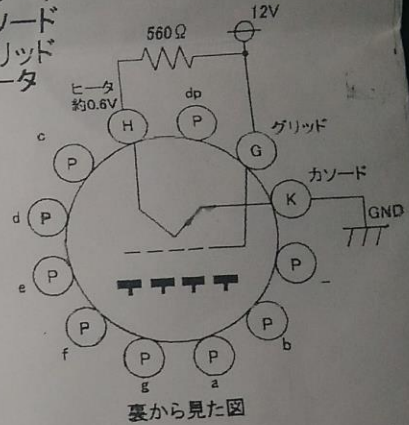
部品リスト

部品名	品名	数量	色
1 基板	LD8035E	6	Q1~Q6
2 蛍光表示管	LD8035E	2	IC1, IC2
3 トランジスタアレイ	TD62783AP	6	R1~R6
4 抵抗	1W 910Ω	2	IC1, IC2
5 ICソケット	18PIN	1	CN1
6 ヘッダーピン	1×9PIN	1	CN2
7 ヘッダーピン	1×6PIN	1	CN3
8 ヘッダーピン	1×2PIN		


回路図



P プレート
K カソード
G グリッド
H ヒータ

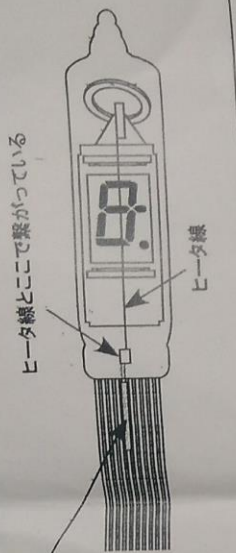


組み立て手順:

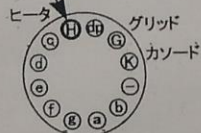
組み立て手順:  ハンダ付けには注意してください。

2. 手順としまして、丈の低いパーツからハンダ付けします。
3. 蛍光表示管は、赤いチューブの付いたヒータ(H)線を目印に、ピンセットで差し込んで行き、ハンダ付けします。(赤いチューブは予め長さを調整してから取り付けます)

LD8035E

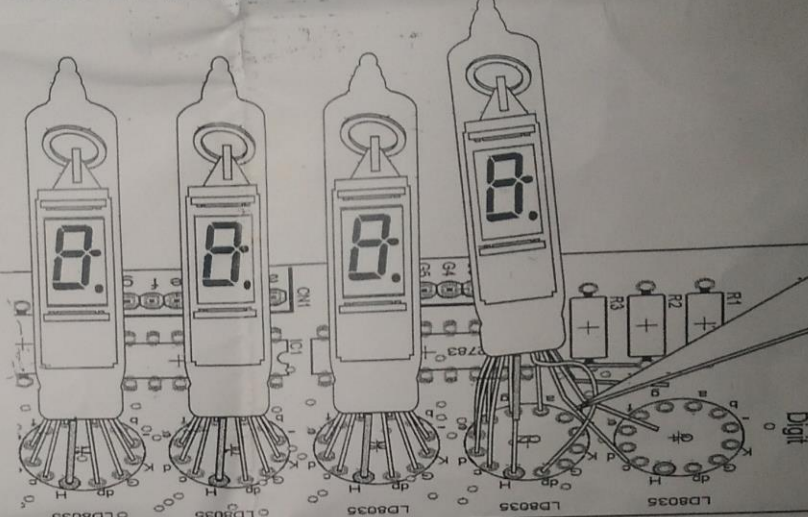


* 赤いチューブがヒータ



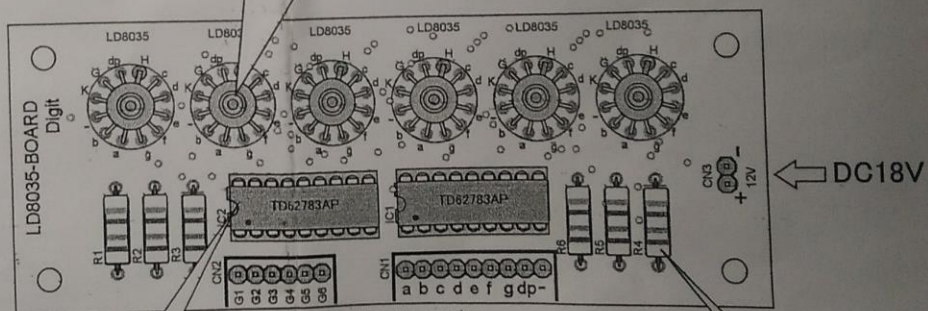
管を裏から見た図

蛍光表示管は端から順番に取り付けていきます。



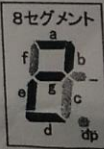
* 下の図と向きが逆になっています

表示管の赤いチューブの付いた線を
基板のシルクHに挿します

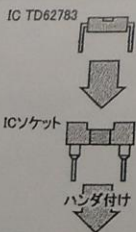


CN2とCN1はDC5Vです
(電源のGNDと共通にします)

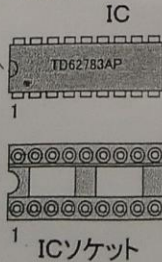
表示の仕方:
例えば基板シルクQ1の表示管で「2」を表示
させたい場合は、CN2の「G1」とCN1の
「a,b,d,e,g」に5V加えると「2」を表示します。



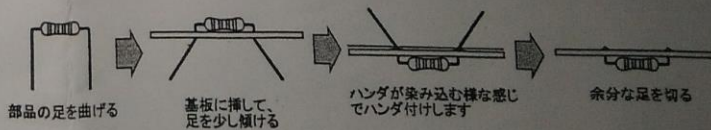
ICの取り付け



凹みを左に向けて
左下が1番ピン



基板に部品をハンダ付け



ハンダ付けの仕方

